

「あなたの年金額」は こうして計算されます

国民年金の加入者が老齢年金を受けられるのは、六十歳までに保険料を納めた期間と免除を受けた期間とを合せて二十五年以上あることが原則となっています。

しかし、国民年金がスタートしたのは昭和三十六年四月一日でしたから、その当時、加入者のなかには「六十歳までに二十五年間保険料を納める」という条件を満たさない人がいました。そこで昭和五年四月一日以前に生まれた人には、その人の年齢に応じて「二十五年の期間」を「十年から二十四年」に短かくして年金が受けられるようにしてあります。

生年月日	必要な資格期間
大正5年4月1日以前	10年
大正6年4月1日以前	11年
大正7年4月1日以前	12年
大正8年4月1日以前	13年
大正9年4月1日以前	14年
大正10年4月1日以前	15年
大正11年4月1日以前	16年
大正12年4月1日以前	17年
大正13年4月1日以前	18年
大正14年4月1日以前	19年
大正15年4月1日以前	20年
昭和2年4月1日以前	21年
昭和3年4月1日以前	22年
昭和4年4月1日以前	23年
昭和5年4月1日以前	24年
昭和5年4月2日以後に生まれた人の資格期間が25年	25年

老齢年金の計算式は (表2)

$$\text{①定額年金} = \left\{ (1,300円 \times \text{保険料納付月数}) + (1,300円 \times \text{保険料免除月数} \times \text{㊦}) \right\} \times 1.167$$

※1,167は昭和50年度に対する昭和52年度の全国消費者物価指数の上昇率です。

$$\text{②特別加算} = \left\{ (500円 \times (300 - \text{国民年金加入月数}) + \frac{\text{保険料納付月数} - \text{保険料免除月数} \times \text{㊦}}{\text{国民年金加入月数}} \right\} \times 1.167$$

※昭和5年4月1日以前に生れた人で、被保険者期間が25年にならない場合。

納めた期間が短いと、この期間の計算式だけではどうしても、年金額が低くなってしまいます。このためこれらの人には「定額年金」に「特別加算」をつけて、二十五年納付の標準的な年金額に近づけるようにしてあります。

(表①) ところが、保険料を納めた期間が短いと、この期間の計算式だけではどうしても、年金額が低くなってしまいます。このためこれらの人には「定額年金」に「特別加算」をつけて、二十五年納付の標準的な年金額に近づけるようにしてあります。

るよう配慮されています。(表②) 次に、表③の繰上げ請求について、老齢年金を受けられる年齢は原則として六十五歳ですが、老齢年金を受ける資格があつて、六十歳をすぎている場合、本人が希望すれば年金を受けることができます。ただし、年金額は、請求時の年齢によって一定の率が減額され、この比率で年金は一生支給されます。

(表3) 繰上げすると……

年齢	支給率	年金額
60歳～61歳未満	58%	166,500
61歳～62歳未満	65%	186,600
62歳～63歳未満	72%	206,700
63歳～64歳未満	80%	229,700
64歳～65歳未満	89%	255,500
65歳～66歳未満	100%	287,100

海外体験記 バンングラディッシュ

富井 利明 (2)

気候は雨季と乾季に大分かれ、雨季にはほとんどの農地が水につかり牛を動力とする旧農法で、収量は10a当り、百五十kg位という。稲は一年に三毛作が可能で、田植えと稲刈りを同時にする光景は、南国ならぬものだろう。しかし、水のコントロールはまったく無に近い、どの田を見ても用水路、排水路はなく、雨が降れば水びたしの自然まかせで化学肥料等もろろなく、人畜力で劣れた農地を耕しているため、米は全体的には、相当の不足である。しかも農地をもてない小作農民が全体の四割を占めている。産業的には、ジュート(麻)が唯一の生産物で生産量、加工量ともこれだけは世界一という。

農村に入ると電気はまったくなく、粗末な家での原住人との生活を日程表により、紹介します。

四月七日午後三時三十分、成田よりフライト(マニラ、バンコク経由)

四月八日午後九時、ダッカ空港に着、外約三十三度、B.G.J.Sの大歓迎を受ける。花束、握手、熱烈なる歓迎が続く。ようやく車に乗り、ダッカ市内でB.G.J.S中央執行委員との夕食会。

まず受け入れていただいた事、大歓迎に対してのお礼と自己紹介を済ませ、彼らからは生活上の注

意点を聞く。(特に生水は浄化されていいため飲まない事) ダッカ市内の車、テレビ、テープレコーダー、カメラ、時計、冷蔵庫等これらと思うものは七割程が日本製品ではないかと推測する。

四月九日、独立戦争記念公園にて祖国のため命を捧げた数多くの若い青年達の霊に花輪を捧げる。素焼のレンガを敷つめ、レンガの塔ではあったが、祖国独立に決した今は亡き青年達の願いであった自国独立と発展を祈る気持ちでいっぱい。

ダッカ市内で、美術大学、博物館を見学。

さて夕方、本来の目的であるB.G.J.Sの活動と、子供達の様子をフィルム化するため、首都ダッカより連絡船でポトワカリ県ブルヤ村という純農村地帯にむかう。彼らは、本場のバ国を理解してもらいたいからと、農村をたずねる。

ダッカ市内より距離にして、約二百五十kmの地点ではあるが、船で十七時間小舟のりかえ二時間、歩く事二時間余り、さらにカヌーのり四時間、これでは地方との交流も数少なく物資の流通がスムーズにいかない訳だ。

学校紹介

清津峡小学校



児童数二五名
教員数 六名
◎教育目標
「心豊かな子ども。よく学ぶ子ども。健康な子ども。」

◎学校の概要と児童の活動

名勝地清津峡を流れる清流と二峠へ通ずる山なみ、恵まれた自然と文化的不便さが相半ばする環境の中に地域住民のよりどころとしての学校がある。

本校児童の大部分がこの学校で学ぶことに満足感をもっている。丁寧に教えてもらえる。運動会や学芸会などに沢山出られる。運動場が伸び伸びと遊べるなどが理由としてあげられる。反面友達が少ない。野球やソフトボールなど人数不足で正規にできないなど不満もある。



「清津峡小学校全景」

自慢しているのは、掃除がゆきとどいて学校がきれいなこと。花壇が広く一年中咲き乱れて豪華である。朝顔・菊・しゃくなげの一鉢栽培は水くれが大変だが張合いがもてる。

清津の子どもは、悪いことをしない。礼儀が正しい。仲がよい。無駄づかいをしない。家の手伝いをよくする。マラソンが強いなど長所をもっている。短所としては

心算がまずい、競争心がない。視野が狭い。体が小さいなどである。年中行事で関心の高いのは運動会・文化祭・スキー大会のようだ。農休日とし地域を挙げて参加し、まとまりのよさを示してくれる。修学旅行や親子海水浴も全校一緒という家族的なもの。遠足は春秋二回、竹の子がり、きのこがりを兼ねて清津峡・魚沼スカイライン・七ツ釜などを選んでいく。児童や教師の地域学習とストレス解消に役立っている。

小出分校・角間分校が統合し独立校になってから満二十周年を迎えたということで、ささやかな祝賀行事も計画されている。

夏にむかって

あなたの体力は大丈夫？ 体力診断テストが行なわれます

自分の体力の衰えを感じて心配したり、気をおとしてしまった経験のある人はいませんか？

年とともに体力が衰えるのは仕方のないことですが、工夫と努力次第では衰えの度合いをおくらすことはできます。

そのための「努力」は本人に任せ

じっくりと教えて、しっかりと学力をつける。小規模校の良さを生かし、ひとりひとりの児童を理解して徹底した指導をする。先生方の努力により地味ではあるが成果はあがっていると思う。問題は、山の子どもの特性からの社会性の欠如と言動の不活発をどのように変容させていくか、辛抱づよく取組んでいかなければならない。

また、体位と体力の向上のために、社会体育の普及のために、体育館とプールの完備を急がなければならぬ。また山地でありながらスキー場がないこと。教育的だけでなく、年間を通して観光地として発展するために是非実現させたいものである。

として「工夫」の手伝いをしたいと考え、公民館では次の日程通り「村民体力診断テスト」を行ないます。二十才から六十才迄の方ならどなたも参加できますので、夕涼みがてら気軽におでかけ下さい。

◎七月十七日(火)

- ◎七月十八日(水) 貝野小学校体育館 倉俣中学校体育館
 - ◎七月十九日(木) 清津峡小学校体育館
 - ◎七月二十四日(火) 田沢中学校体育館
 - ◎七月二十五日(水) 高道山小学校体育館
- 時間はどの会場も午後八時から九時半迄です。
- 防火管理者資格付与講習会が開催されます**
- 十日町地域消防本部では、次の日程で防火管理者資格付与の講習会を開きます。
- 申し込み期間七月一日～七月十日
申し込み先十日町地域消防本部予防課(写真上半身横三センチ×縦五センチ一枚、講習テキスト代二千円が必要)講習日時七月十九日(木)九時～十六時三十分、七月二十日(金)九時～十七時までの二日間講習会場十日町地域消防本部三階講堂
- 防火管理者の資格取得には、二日間の講習を受講しないと資格を付与されませんのでご注意ください。くわしくは、十日町地域消防本部(T E L 七一一五五五)におたずねください。